



豆子に力を!



豆子市議会議員

やぎの太郎

議会報告2021年春号
新型コロナウイルス対策を盛り込んだ
令和3年度予算が成立

3月に開かれた令和3年第一回定例会の予算審議を経て、今年度の一般会計予算が成立しました。

今回は新型コロナウイルス対策を最優先とした上で、引き続き「オンリーワンなまちづくり」を目指した予算編成となっています。

人口減少によって市税収入が減少する中、コロナ対策寄付金、臨時市債発行、財政調整基金の操入により、平成25年度(215億)以来の200億円超の予算となりました。



市民からの寄付金、市債増額発行、財政調整基金の取り崩しで成立したものの、引き続き今後の財政状況の悪化に警戒していく必要があります。すなわち、財政安定化に向けた市税収入の獲得は今後も必須の課題であると考えています。

[令和3年度予算及び市税収入の比率]

(令和2年度)

市・町	一般会計予算	市(町)税収入	比率	比率
豆子市	203億9700万円	90億2463万円	44.2%	48.1%
鎌倉市	613億1420万円	331億7590万円	54.1%	55.8%
葉山町	102億3600万円	53億5798万円	52.3%	54.9%



豆子市は隣接市・町に比べて市税収入の比率が低くなっており、更にその市税収入の柱は個人住民税(53.8%)となっています。まちづくりを維持、発展させていくには、引き続き人口増加による市税収入を増やす努力が必要であり、これからも多くの人に住み続けてもらえるようなまちづくりが必要であると考えています。

住んでみたい!住み続けたい!まちづくり (重点施策抜粋)

子育てしやすいまちづくり

- ・保育園受入れ人数増大
- ・保育士人材確保
- ・民間保養所支援
- ・保育的機能を有する事業所の開設



子育て環境と教育環境の充実は、行政にとって重要課題の一つです。また、移住を希望する若い世代にとって移住先選択時の重要条件の一つでもあります。

高齢者や障がいのある人が安心して暮らせるまちづくり

- ・介護予防
- ・重層的支援体制整備事業
- ・介護人材確保
- ・地域生活支援拠点等の機能充実



高齢福祉の充実は高齢化率30%を超える豆子市にとって市政の果たすべき最重要課題の一つです。

魅力あふれるまちづくり

- ・交通渋滞解消
- ・JR豆子駅周辺の歩行空間の確保
- ・商業環境の改善
- ・JR東豆子駅前用地の活用



「交通渋滞の解消」はこれまでも強く行政に働きかけてきました。安全快適な通勤・通学を実現できるよう、今後も働きかけていきます。



↑地域の皆さんの要望によって設置された新しいバス停(久木1丁目)

新型コロナワクチン接種始まる!

いよいよ5月10日より市民交流センター特設会場にて接種開始予定です。

接種に際には「接種券」方式となり、券の発送は4月中旬以降の予定となっています。

接種順位	該当者(16歳以上)	該当者数 <small>(住民基本台帳より抜粋)</small>
1	令和3年度中に65歳以上に達する人 <small>(年齢の高い順に順次接種)</small>	18,682人
2	基礎疾患を有する人(※) <small>(自己申告で医師の診断書不要)</small>	—
3	高齢者施設等の従事者 <small>(社会福祉施設等で高齢者に直接接する職員)</small>	—
4	60～64歳の人 <small>(ワクチン供給量に応じて順次接種)</small>	3,443人
5	上記以外の16歳以上の人 <small>(ワクチン供給量に応じて順次接種)</small>	30,090人

「接種券」が届いたら早速接種日の予約を!



下記までお電話ください。

逗子市コロナワクチン接種コールセンター
TEL: 0570-010-081
LINEやインターネットでも予約できます!

ワクチン接種に関するご相談は、市役所1階コロナワクチン接種相談窓口
に直接お越しいただくか、上記コールセンターにお電話ください。

※基礎疾患を有する人とは?

1.以下の病気や状態の方で、通院/入院している方

- 1.慢性の呼吸器の病気
- 2.慢性の心臓病(高血圧を含む)
- 3.慢性の腎臓病
- 4.慢性の肝臓病(ただし、脂肪肝や慢性肝炎を除く)
- 5.インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病、または他の病気を併発している糖尿病
- 6.血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血を除く)
- 7.免疫の機能が低下する病気(治療中の悪性腫瘍を含む)
- 8.ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- 9.免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- 10.神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障がい等)
- 11.染色体異常
- 12.重症心身障がい(重度の肢体不自由と重度のまたは他の病気をとが重複した状態)
- 13.睡眠時無呼吸症候群

2.基準(BMI30以上)を満たす肥満の方

BMI(肥満度)30以上の人は「基礎疾患を有する人に」該当します。

BMI30を超える身長と体重の例

身長(cm)	体重(kg)	身長(cm)	体重(kg)
155	72.1	165	81.7
160	76.8	170	86.7

皆でコロナを乗り越えましょう!



八木野 太郎(やぎの たろう) プロフィール

逗子市議会議員(逗子生まれ逗子育ち)大手レコード会社に勤務したのち独立、平成18年にインターネットと音楽関連の会社を起業し以後代表取締役。
平成26年より逗子市議会議員2期連続当選。
逗子市議会総務常任委員/議会報編集委員・逗子市商工会青年部員・
逗子防衛協会員・逗子開成学園OB会
政治信条/正しいと思ったことは貫く!

市政に関するご意見お寄せください!
E-mail: info@yagino-taro.jp

